

平成29年度 第1回甲斐市中小企業・小規模企業振興会議 会議録

1 日 時 平成29年11月9日(木) 午後1時30分～

2 場 所 甲斐市役所本館3階 大会議室

3 出 席 者

委員 藤田泰一、中村己喜雄、清水保、立澤眞一、松本栄一
三村一郎、水上信哉、丹澤健、鈴木智行(代理:中澤)、清水喜善
田中陽子、生山勝、興石春樹

4 欠 席 者 功刀千斗夫、新海徹

5 出 席 職 員 商工観光課長 山田洋、商工労働係長 萩原和美、
商工労働係 興石敏男

6 会 議 内 容

1 開 会:司会者(商工観光課長)の進行により開会

2 委嘱状交付及び任命書交付

3 市長(副市長)あいさつ

4 委員及び職員紹介

5 役員選出(委員長及び副委員長)

事務局一任の声があり、事務局の提案により全会一致で藤田泰一委員が承認される。

副委員長については、委員長の指名により中村己喜雄委員が全会一致で承認される。

6 議事

(1)中小企業・小規模企業振興基本条例及び振興会議の概要について

質 疑 な し

(2)その他

《委員》

県の状況について伺いたい。

《委員長》

県の中小企業・中小企業振興会議の方ですが、3年前に条例を策定しました。条例の内容は、目的とか理念とかありますが、実際的には責務役割として中小企業の努力、中小企業団体の役割、金融機関の役割とか今回の2ページの概要とほぼ同じような内容で、具体的な施策というのは8つあります。新商品・新サービスの開発の促進、新たなマーケットの促進、新たな事業分野、事業承継、創業、人材育成、地域産業の振興、中小企業の持続的な発展というのがあります。それについて、いろいろとやっているかを毎年検証する。県の施策と主に全県の地域を回って各事業者さんと話し合いの機会を設けて、そこで具体的なものを拾ってそれについて振興会議で対応する、もしくは取り組むというようなことをやっております。細かいところは、例えば県の補助金の出した方が非常に大変だとか手続きの問題もありますし、ご存じのように今中小企業は雇用の面も大変だということでこれについて県の方で何か施策や方向性はないか、さらに地域によっては設備の補助金を出したり創業の補助金を出したりいろいろなことをやっている

という説明もありました。

甲斐市においても今後みなさんの積極的なご提案等によってよい中小企業・小規模企業が育っていくように私も思っております。

企業様の方から何かあれば。

《委員》

実際、われわれの工業商業の実態は経営者の高齢化それから商業を継承するそういう問題があります。

地方の景気が冷えているところに、経営者の高齢化そしてやめようか続けようか思案している経営者が多い、承継していく中で優秀な技術をもっている工業関係の企業もあるし、なんとか持続して元気にしていくのが商工会の仕事かなと思っております。

甲斐市においては、人口が微増ですが増えている、経営をする若者、創業支援、いずれにしても全体的に国とか県の補助金がだんだん絞られています。なかなか動きが良くないということもあり、お互いに知恵を出して切磋琢磨しながらやっていく、今日は金融機関の方、一般市民代表の方、それから行政といういろいろな声を出していただいた中で我々も頑張っていく、ということが一番大事だと思います。

《委員長》

甲斐市は山梨県でも元気な若い人たちがいるそうですけれども、非常に創業が多い。ほかには廃業が多いという周りの話ばかりが聞かれて 40 代から 70 代で後継者がいないというデータがかなりの数があって、これから日本の産業、中小企業はどうなるんだろう、事業承継についての問題があるわけですがけれどもなんとか創業も頑張っているということで期待が持てるのではないかと。

金融機関さんはどうでしょうか。

《委員》

融資するだけでなく、いいアドバイスができないかと、各金融機関取り組んでいるところですが、なかなか悩みを打ち明けてくれなかったりすると、金融機関として反省しなければいけないことだなと。こういった振興会議で伺ったなかで、いろいろなことができればと考えております。

《委員長》

教育面では甲斐市の産業的なものとか、中小企業とか関わるようなことはありますか。

《委員》

学校給食がありまして、お米は甲斐市のお米を使っております。それから地産地消ということのなかでやはたいも、ワインビーフそれと地元の野菜、できるだけ市内の業者さんを使うよう心がけています。どうしても、価格的な面になりますと大手と比較するとこちらの方が安いわけですが、一概にそういうわけにもいきませんので、できるだけ市内の中小企業からの購入をしています。

《委員長》

今回は第 1 回目ということで、それぞれのご意見をお伺いしたということでございます。次回以降はもう少し突っ込んだ内容になって、方向性をつけていくと、皆さんの意見をどんどんお聞きしていくという形になると思います。

《事務局》

次回の会議は来年 2 月ごろに、意見交換会等を考えておりますので、よろしくお願
い
します。

[議事終了]

7 閉 会:(中村副委員長)

終了時間:午後2時10分